

配置予定技術者の資格・工事経験

工事名： _____

商号又は名称： _____

区	分	主任技術者 監理技術者	ふりがな 氏名		年齢	歳
所	属	会	社	建設業許可番号	—	

監理技術者資格者証番号		取得年月日	年 月 日
監理技術者講習修了証番号		修了年月日	年 月 日
その他の資格	(資格の名称)	取得年月日	年 月 日
工 事 経 験	発注者名		
	工事名		
	工事箇所		
	請負金額	円 (円)	
	工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
	従事役職		
	受注形態		
	工事概要		
CORINS 登録の有無	・有 (CORINS 登録番号)		・無

申 請 時 に お け る 他 工 事 の 従 事 状 況 等	発注者名		
	工事名		
	工事箇所		
	工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
	従事役職		
	受注形態		
	本工事と重複する場合の対応措置		
	CORINS 登録の有無	・有 (CORINS 登録番号)	

(注)

(共通)

- 1 記載する同種工事の実績の件数は1件でよい。
- 2 本工事に主任技術者又は監理技術者として配置する予定の技術者（以下「技術者」という。）について作成すること。
- 3 また、技術者を1人に特定できない場合は、複数の者を技術者とすることができる。この場合、本書は全ての技術者数分作成すること、なお、各技術者とも資格要件等を満たさなければならない。
- 4 実際の工事の施工にあたって、種々の状況からやむを得ないものとして発注者が承認した場合のほかは、本書に記載した技術者以外の者への変更は認めない。
- 5 請負額の（ ）は、共同企業体の場合の全体金額を記入すること。
- 6 受注形態は、単体又は〇〇・□□JV（出資率〇〇%）と記入すること。
- 7 共同企業体としての実績は、出資比率が20%以上のものに限る。

(資格について)

- 8 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習終了証の写しを添付すること。（ただし、平成16年2月29日以前に監理技術者資格者証を交付された者は、監理技術者証の写しのみで足りる。）
【また、(資格の名称)の資格認定証明書の写しを添付すること。】（一級造園施工管理技士等、必要がある場合のみ記載する。）

(工事経験について)

- 9 工事概要は、評価基準に該当する工事であることが確認できるように記載すること。
- 10 工事経験を有する工事は、施工実績評価資料（様式第2号）の工事と同一でなくてもよい。
- 11 共同企業体の構成員としての経験の場合は、出資比率20%以上の場合に限る。
- 12 当該工事の内容を証明できるもの（竣工時工事カルテ、契約書、図面の写し等）を添付すること。
なお、参加資格確認申請書等と同一の工事とする場合は、証明資料はこれを兼ねることができる。
- 13 「配置予定技術者の能力」における「過去10年間の同種工事の施工経験」での国等とは、国土交通省、他省庁発注工事、独立行政法人等発注工事（公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律施行令第1条に規定する機関およびこれに準ずる機関）をいい、県等とは、都道府県、千葉県道路公社、千葉県まちづくり公社、千葉県土地開発公社、千葉県下水道公社、千葉県住宅供給公社、千葉県農業開発公社、政令指定都市をいう。また、公共工事とはこれらの機関及び市町村の発注工事とする。

(他工事の従事状況について)

- 14 本書の提出日現在における他工事の従事状況は、従事しているすべての工事について記入すること。複数ある場合は、本書を従事工事数分作成すること。